



～エビデンスに基づく政策立案の実現に向けて～

EBPMとデータ利活用

EBPMの必要性を理解した上で、データ収集・分析に関する知識を習得し、実践的なデータ利活用及び政策立案能力の向上を図る。

- ※ EBPMやデータ利活用、データ分析等の概念や、アンケート票作成のコツを学ぶ研修です。
- ※ パソコンを使用した演習は含まれません。

実施日程

7月1日(火)

【0.5日間 13:30～17:00】

- 対象 全職員
- 定員 120名(予定)
- 講師 国立社会保障・人口問題研究所
人口構造研究部 室長
藤井 多希子 氏
- 場所 特別区職員研修所
(千代田区九段北1-1-4)

カリキュラム

- ・EBPM(証拠に基づく政策立案)とは
- ・データの種類とさまざまな分析手法
- ・アンケート票作成のコツ
- ・相関関係≠因果関係
～原因と結果は簡単にわからない～
- ・説得力のある最強のエビデンス公式
～人口×●●～

こんな方にお勧めです

課題解決に対するデータを収集・分析し、政策・事業立案に活用したい職員



※ カリキュラムの一部が変更になる場合があります

【問合せ先】 特別区職員研修所 教務第1課 基本研修係 03-6261-1569～75